



LOVEHERO.17

親父がそんなに
すごいとは
俺は思えなかった

勇敢なる
オルテガの息子
アスカよ!

あのオルテガさんの息子だ
きつと魔王バラモスを
倒してくれる!

オルテガさんの…

オルテガ…

息子…



うるせーな

親父が死んだとわかってからも
母さんは強かった
：それでも時々
夜に泣いていたのを
知っている

そんなことより
母さんを泣かせないで
ほしいと思った

世界を救うなんて
他の奴に任せて
家族を大事にすればよかったのに

正直魔王を倒して
平和に…なんて
どうでもいいことだ

せめて倒して
帰ってくるならいいのに
帰って来もしない
クソオヤジだ



大事な人を
幸せに出来ない奴が
俺の親父…



オルテガの名前は
付いて周る

…いつも何かに苛ついてて
女一人も守れなかった男の
偶像に眩んでる女共と
寝ることなんて
はいて捨てるほどあった
もうほとんど顔も名前も
覚えていない

…だから
そんな男の息子ってことで
人から期待されるのは
嫌だった

仲間なんてのも同じだ
「俺」ではなく「勇者」しか
見ていけない奴らなんか
信頼も出来ない
…そう思っていた



リツツァ

!



今日は
野宿だけれど

泉があるところで
よかった…



アスカ…さん…



ん

すっ



ぬるぬる
アスカさん

アスカさんですかっ
びっくりしました…



でも…
恥ずかしいです…



あの…でも皆さんに
見つかってしまいます…

それに…私まだ
水浴びできていなくて…

大丈夫だ
もう寝てる…

水浴びは…
した後のほうがいいだろ？

最近全然
できてなかったろ？
…汗とかさ
全然気にならねえから
大丈夫だよ

そうですか…？

お前は嫌なのか？

あ…



ちが…
あ…！



あ…
その…

汚れてないかって
私…心配で…



ふあ…あ…



ひっ…あっ!

あっ…っ
入って…っ

いつだったか
気付いた
…リツツアは…

常に「俺」を
気遣っていたんだ

そして「俺自身」を
好きだといった…



—安心する

あっ

はあ…っ

うあ…っ
アスカ…さんっ

ん?



あのっ
変じゃないですか…？

今日の私っ
体…まだきれいに
してないのに…っ

よかったあ…っ

ああ

大丈夫っです…か？

ひゃんっ



んっんっ

私っいいっですっ
アスカさんの…っ
アスカさんのでないと…おっ

くっあっあっ

あっあっ

すげえ
締め付け…っ

ふっ



んはっあ

いく…
なかにっだすから…っ

はいっ
はいっ
はっくださっ



ブル

ブル

はうっ
ああっ

……あっ

すきっ
好きですっ
アスカさ……っ

……

……

……

親父の気持ちがわかる
…気がする

その身になってみないと
わかんねえもんだ

…自分がその力を
持っているかもしれないなら
守りたい人を守る為に
戦いにいくって事が…



ぽ



それが仲間を…
世界を守りたいって
言う気持ちに
繋がること

…もしかして親父も
そう思っていたんじゃ
ないか…ってな

早くリツツアが
毎日風呂に入れるように
しないとな…

どうも、狼亮輔です。雰囲気漫画三回目です。
LOVEHERO.9と12とか読まれてる方じゃないと
唐突かもしれないです…すいません。
この手のネタは皆さんやり尽くしているとは思いますが、
私も描いてみたくなったのでやってみています。
シリアスっぽい雰囲気ってすっごいむずかしいですねー
でもま、またそのうち同じ二人で描けたらいいな～
時系列はバラバラですが、ちまちまと行きたいです。
カンダタはやっぱりFCが印象強すぎて……

それではまた～。

LOVEHERO.17

2010年8月15日

発行サークル：珠秋

印刷所：サングループ様

狼亮輔
<http://tamashu.com/>
z@tamashu.com

18歳未満の方の閲覧・ご購入は禁止です。